

知られざる サポートスタッフ

現場の技術がいっぱいでした！



大解明

ほぜん ぎじゅつ へん
保全・技術チーム編

support staff サポート スタッフ とは？

次世代の保全の担い手

「保全の技術や知識をレベルアップさせたい！」

「将来は保全を教える側になりたい！」

そう思う大学生や社会人がサポートスタッフとしてふれあいの森で活動しています！



support staff サポート スタッフ の活動

里山や池の保全作業

里山を守るためのネザサ刈りや、カエルの繁殖場所を守るための池の泥上げなど、ここで暮らす生きものを守る保全をしています！



生きものの調査

保全のためには生きものの調査が必要不可欠！専門的な調査技術や同定方法を学び、森の現状を解明しています！

学んだことを伝える

自由研究の相談に乗ったり、館内の展示物も作ります！学んだことを伝えることで、「保全を教える側」にステップアップします！



サポート スタッフ

ふれあいの森には現在17名のサポートスタッフがいます。どのメンバーも保全への強い思いを持って日々元気に活動しています！今回は、サポートスタッフを**実際に経験**した3人に感想をインタビューしてみました！



実践的な保全が学べました！

元々生きもの・自然が好きで、「保全ってどんなことをやるんだろう？」と興味があったのでサポートスタッフに参加しました。ふれあいの森ではネガサ刈りや野鳥観察など実践的な保全作業を学び、そして森に来る子どもたちと交流ができて楽しかったです！社会人になった今でも「自然が好き！」という気持ちは変わらないので、今でもOBとして関わり続けています(笑)息抜きにもなってちょうどいいですよ

活動を通して成長した自分に出会えました！

大学の授業でふれあいの森を知り、その職員の働き方や思考がすごくカッコよかったのでサポートスタッフに参加しました。ふれあいの森では、里山の保全活動や担い手育成プロジェクトなど様々な活動に参加しました。活動を通して、私は自然が好きなのだけではなく、人間関係の構築や子どもたちとの会話が本当に好きだと気付くことができました。ここは自身について考えて、行動に移すことができる数少ない場所であり、自身の経験値を上げることができる場所です。今までに経験していないことを多く行い、少し苦勞することもあるかもしれませんが、考え切った先には、成長した自分が現れると思います。



自分のコンプレックスを乗り越えるきっかけになりました！

私は将来は保全に関わる仕事に就きたいと思い、技術を学ぶだけでなく業界研究も兼ねて参加しました。参加した1年間は、アカネズミの捕獲調査や昆虫のライトトラップ、ビオトープの調査、ウシガエルの解剖を経験しましたが、一番印象に残った活動は里山保全担い手育成プロジェクトです。里山保全に関する技術を学び、企画運営をやり遂げました。私は大学で部活の部長を務めた際、うまく運営できなかったという挫折経験がありました。しかしこのプロジェクトを通して「なぜ当時はうまく運営できなかったか」を理解することができ、プロジェクトの成功によって挫折したコンプレックスを払拭することができました。これは人生の中でも、就活の上でもとても助けになる経験でした。これから参加する皆さん、この森では自分の関わり方次第でさまざまな経験をすることができます！ぜひ楽しんでください！

堺自然ふれあいの森

開園時間 9:00～17:30(3月～10月)・9:00～16:00(11月～2月)
休園日 月曜(祝日の場合は、翌日休み)、年末年始
入園・入館・駐車場 無料

〒590-0124 大阪府堺市南区畑1740番地

TEL 072-290-0800 <http://www.sakai-fureainomori.jp/>

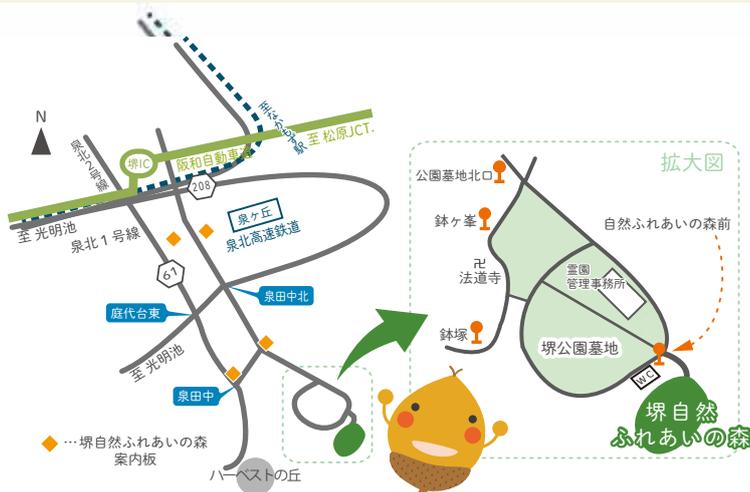
Instagramフォロー
はこちらから！



堺自然ふれあいの森【公式】
(@sakaishizenfureainomori)



堺自然ふれあいの森



バス 泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅 南側②番のりば「鉢ヶ峯行き」
「公園墓地北口」下車 徒歩 約1,200m
※日・祝は「堺公園墓地行き」あり。「自然ふれあいの森前」下車すぐ



車 阪和自動車道 堺ICより泉北ニュータウン方面へ約7.5Km
「堺公園墓地」を目標にお越しください